

平成26年度 燕・西蒲原郡の研究活動報告

会 長 長谷川 栄
副会長 坂井 育男
鈴木 正尚
坂井 直樹
評議員 長谷川 栄

1 研究活動の方針

- (1) 学力調査や学習指導改善調査などの結果から、活用力や表現力を高める研究を推進する。
- (2) 会員相互で研究を深め、本郡市小学校教育の振興に寄与する。
- (3) 各研究部の特色を生かした組織的・主体的研究の推進に努める。

2 研究活動の実際

- (1) 郡市小教研総会の開催＜4月16日（水） 会場：弥彦小学校＞
- (2) 各研究部の活動（「郡市小教研の日」の活動）
各教科、道徳、特別活動、総合的な学習、教育課程、生徒指導、英語活動、特別支援、保健、事務、食育の19研究部を設置して取り組んでいる。各研究部では、研究主題、研究内容、研究方法等を明確にした年間計画に基づき、授業研究、講演会、実技研修、現地視察等会員のニーズを生かした活動を行っている。
- (3) 教育講演会の開催＜8月20日（水） 会場：燕市文化会館＞
新潟落語会会長の水都家 艶笑氏を迎え、「たまにはのんびり落語でも」と題して、講演会を行った。テーマは、「子どもをどう授業に引き込んでいくか」。落語の「枕」から最後の「落ち」に向けたの噺の中に入ってくる、さまざまな「仕草」や「くすぐり」、「間」の取り方等を参考に、どう子どもたちを授業に引き込んでいくかを学んだ。
- (4) 研究紀要の発行
各部の実践活動、研究発表校の研究内容の概要を記録として残し、研究活動の継続・充実に生かす。研究紀要第9号を刊行した。

3 郡市小教研が関係した研究会

燕市西蒲原郡小学校教育研究会主催、学習指導研究会が11月12日（水）に16か校を4ブロックに分けて、研究発表及び授業公開が行われた。

燕東小学校：「主体的にかかわり、考えを深める子どもの育成」

～習得と活用を関連付けた学習活動の充実を通して～

松長小学校：「根拠をもとに考えを伝え合い、表現力を高める子どもの育成」

大関小学校：「伝え合う活動を通して、考えを深める子どもの育成」

小池小学校：「学び合うことで考える力・表現する力を育てるための指導法の工夫」

【新潟県小学校教育研究会 指定研究（2年次） 体育課研究中間発表会】

分水小学校：「運動に親しみ 主体的に健康づくりに取り組む児童の育成」